

シート番号	7101-17	名 称	大和田霊園建立由来
分 類	記念碑	場 所	大和田 大和田霊園
小 分 類	公共事業碑	メッシュ番号	1719
年 号	和暦：昭和47年4月吉日 西暦：1972年		
形 状	自然石型		
サ イ ズ	本体 高：128cm 横：60cm 奥行：11cm		
画像番号	7101-17-01 (表)	画像番号	7101-17-02 (裏)
<p>記念碑</p>  <p>大和田霊園建立由来</p>		 <p>君津市大和田地区画整理組合</p>	
コメント；碑文は次ページ参照。			

記念碑

大和田霊園建立由来

昭和四十三年君津町に於いて最初の土地区画整理事業が大和田により施工された。漁業権を新日鉄の進出により放棄し機能的かつ整然とした都市開発を進め又共有私有の墓地を理想的な公園墓地に建設する事に組合全員の賛成を得て昭和四十七年一月吉日より改葬事業を進め同四月大和田霊園落慶の運びとなる。こゝに諸家先祖累代一門六親九族有縁無縁の諸精霊を弔い万福を祈念し慰霊塔を建立す

昭和四十七年四月吉日

選文 小林善重

裏面

君津市大和田土地区画整理組合

理事長

茂田正巳

副理事長

中野久義

中野一郎

鳥取隆雄

中野一男

広部友吉

茂田一夫

小松寅吉

伊藤猪吉

茂田 隆

長谷川延芳

榎本垚一

監事

中野 栄

秋元源次

広瀬 潔

茂田豊作

長谷川武

小松崑一

榎本 勇

茂田正治

榎本栄市

中野昭二

理事

会計

寄贈

岩沼産業株式会社